



あなたしか 気づいてないかも そのサイン



11月は

児童虐待防止推進月間

虐待かもと思った時などに、すぐに近くの児童相談所につながる電話番号189をご存じですか。匿名で連絡することができ、通告や相談の内容に関する秘密も守られます。

児童虐待とは

保護者が子どもに行う人権侵害で、次の4つに分類され、いずれの虐待も、許されない行為として法律で定められています。

- 殴る、蹴るなどの「身体的虐待」
- わいせつな行為などの「性的虐待」
- 家の中に閉じ込める、食事を与えないなどの「ネグレクト」
- 言動による脅しや子どもの前で家族間の口論や暴力行為を行う「心理的虐待」

ヤングケアラー

大人が担うような家事や家族の世話などを、日常的に行っている子どもを「ヤングケアラー」といい、家庭内のデリケートな問題として、表面化しにくい課題となっています。

子育て支援課児童相談係 ☎33-4961

児童相談所虐待対応ダイヤル

いち はやく

189

お金はかかりません
1日中いつでもつながります

ダイヤル 1 8 9 を押してから つなぐ 通話ボタンを押すだけ

守れていますか、子どもの笑顔

家庭で心配なことはありませんか。感染症などの影響による外出自粛などは、さまざまな生活不安やストレスの要因となっています。自宅で過ごす時間が増えている中、家族や親子関係、子育てについての心配事があればご相談ください。

相談窓口

- 児童相談所全国共通3桁ダイヤル ☎189(いち はやく)
- 子ども家庭110番(千葉県中央児童相談所内) ☎043-252-1152
- 市家庭児童相談 ☎42-5180

11月12日(日)～25日(土)

女性に対する暴力をなくす運動



▶パープルリボンとは、女性に対する暴力根絶のシンボルです。



女性に対する暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取り引き、セクハラなどは、女性の人権を著しく侵害し、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

市では、毎月第1・3木曜日に専門の女性カウンセラーによる「女性の悩み相談」(本紙4ページ参照)を実施している他、DV相談窓口も設けています。

一人で悩まずに、気軽にご相談ください。

DV (ドメスティックバイオレンス) とは

配偶者や恋人など、親密な関係にある(あった)人からの暴力をDVといいます。暴力というと、「殴る・蹴る」などの身体的な暴力と思いがちですが、DVによる暴力には、精神的暴力、経済的暴力、性的暴力などの、さまざまな形態があります。

DV相談ナビ

は れ れ ば
#8008

県の相談窓口

- 女性専用**
- 女性サポートセンター ☎043-206-8002 (24時間・年中無休)
 - 女性のための総合相談 ☎04-7140-8605
 - 印旛健康福祉センター (DVのみ) ☎043-483-0711
- 男性専用**
- 男性のための総合相談 ☎043-308-3421

※相談方法、日時など詳細は各機関ホームページなどで確認してください
子育て支援課支援係 ☎33-4640

11月15日(水)～21日(火) 女性の人権ホットライン強化週間

職場でのいじめ、セクハラやパワハラ、夫やパートナーからのDV、ストーカー、JK(女子高校生)ビジネス被害、AV出演強要など、一人で悩んでいませんか。法務局職員または人権擁護委員が無料で相談に応じます。※秘密厳守

【相談窓口】
女性の人権ホットライン ☎0570-070-810
平日8時30分～17時15分
※強化週間中は平日19時まで。土曜、日曜日、祝日は10時～17時

百歳おめでとうございます

満百歳を迎える21人の皆さんをお祝い

今年度で満百歳を迎える皆さんに、内閣総理大臣から祝状と記念品、市からは祝金が贈呈され、長年にわたる社会への貢献に感謝するとともに、長寿をお祝いしました。

市内には、9月15日時点で百歳以上の人が32人います。最高齢は男性が101歳、女性が103歳です。

※掲載を承諾いただいた人のみ紹介

満百歳を迎える皆さん

小柳津 きよみさん (竜腹寺)	成田 キヨさん (戸神台)
小林 久子さん (木 刈)	森田 昇さん (亀 成)
並木 登志さん (高 花)	大野 清さん (草 深)
青木 園祇さん (小林北)	三田 幸太郎さん (原 山)
筋川 百合子さん (美 瀬)	伊藤 喜久さん (竹 袋)
腰川 もとさん (発 作)	五十里 たつ江さん (高 花)
山本 富喜子さん (戸神台)	五十嵐 はるさん (山 田)
山崎 與市さん (船 尾)	須藤 八重さん (草 深)
鈴木 與吉さん (松 木)	松田 よしさん (草 深)
五十嵐 まささん (竜腹寺)	

☎高齢者福祉課生きがい支援係
☎33-4592

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集

農地などの利用の最適化を推進するため、農業委員と農地利用最適化推進委員を募集します。

	農業委員	農地利用最適化推進委員
定数	11人(過半数が認定農業者)	15人
任期	3年(令和6年4月1日～9年3月31日)	
応募資格	農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる人	農地などの利用の最適化の推進に熱意と識見を有する人
主な職務	農業委員会総会(毎月開催)における審議、農地転用などに係る意見の決定、農地の権利移動などの許可、農地等の利用の最適化の推進に関する指針の策定・変更、農地の違反転用への対応、遊休農地の対策など	担当区域における農地などの利用の最適化(担い手への農地などの利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止と解消の促進、新規参入の促進など)を推進するための実践活動
報酬	規定により支給	
受付期間	11月1日(火)～30日(木)	
応募方法	下記へ推薦、または応募用紙を提出 ※募集要項・書類は下記、各支所または市ホームページで配布	

☎農業委員会事務局 ☎33-4707

不要品をごみとして出す前に

リユース(再利用)を検討してみませんか?

市では、(株)マーケットエンタープライズと連携協定を締結し、リユースプラットフォーム「おいくら」を通じたリユースを推進しています。

「おいくら」を利用すると、自宅にいながら一度に複数の買取店に無料で査定依頼をすることができ、査定価格や買取方法、スケジュールなどの条件を比較して買取店を選択できます。衣類や書籍などから、梱包・搬出が難しい大型家具や、テレビや冷蔵庫などの家電リサイクル法対象製品まで幅広い品物が買い取りの対象です。

不要品をごみとして廃棄する前に、ぜひリユースを検討してみてください。



※詳細は [印西市 おいくら](#) 検索

☎クリーン推進課推進係 ☎33-4504



空家等の適正な管理の推進に関する協定を締結

去る9月8日、市と市造園組合は「空家等の適正な管理の推進に関する協定」を締結しました。

この協定は、市内の空家などが管理不全な状態にならないよう適正な管理を進めることにより、良好な生活環境の保全および安全で安心なまちづくりの推進に寄与することを目的としています。

協定の内容は、市へ空家などの植栽の管理に関する相談を受けた際に、同組合を紹介し、同組合が所有者からの依頼で除草、樹木の剪定および伐採などを請け負います。

空家などの管理は、所有者などの責務です。近隣に住んでいる人の迷惑にならないよう、適切な管理を心掛けてください。

☎建築指導課住宅係 ☎33-4657

11月11日(土)～17日(金)

税を考える週間

国税庁では、租税の意義や役割、税の知識と理解を深めてもらうため、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」としています。

この期間は、国税庁ホームページ内に「これからの社会に向かって」をテーマとした特設ページを設けて、各種の取り組みについて紹介します。また、ユーチューブやエックス(旧ツイッター)でも税に関する情報を発信していますので、ぜひご覧ください。

☎成田税務署 ☎28-5151

☞国税庁ホームページ▶



11月25日(土)～12月1日(金)

犯罪被害者週間

犯罪被害者に対する理解や支援がなされ、その尊厳が守られる社会づくりの推進を目的に「千葉県民のつどい」を開催します。

☎11月26日(日)13時～

☎千葉市生涯学習センターホール(千葉市)

☎【第1部】基調講演「犯罪被害者支援への思い」～検事としての捜査・公判の経験を踏まえて～。講師：森本和明氏(前千葉地方検察庁検事正・現公証人)

☎【第2部】パネルディスカッション。テーマ「ある日、突然、犯罪被害にあう」ということ

☎【第3部】犯罪被害者支援音楽会(県立千葉女子高等学校マンドリン・ギター部)

☎250人※事前申し込み優先。当日入場可

☎11月17日(金)(消印有効)までに、住所、氏名、電話番号を下記へ

☎(公社)千葉犯罪被害者支援センター(〒260-0013千葉市中央区中央3-9-16大樹生命千葉中央ビル7階) ☎043-225-5451 ☎info@chibacvcs.gr.jp ☎043-225-5453

おでかけインフォメーション



11月29日(水)

正月しめ縄飾り教室

時11月29日(水)13時～15時

場高花老人福祉センター

対市内在住の60歳以上

定20人

¥700円

他汚れてもよい服装で、持っている人は
剪定ばさみ持参

申11月2日(休)から(先着順)

問高花老人福祉センター ☎47-2112

12月13日(水)

体験講座～しめ縄づくり～

時12月13日(水)10時～12時

場中央駅前地域交流館

内わらで正月飾りを作る

対市内在住・在勤の18歳以上

定15人

¥700円

他汚れてもよい服装で

申11月14日(火)までに下記へ、または2次元コードから
(抽選)

問中央駅前地域交流館 ☎46-5111



12月6日(水)

冬の寄せ植え教室 ～冬野草で作るお正月の寄せ植え～

時12月6日(水)13時30分～15時30分

場中央公民館

内竹で花器を作り、正月飾りにもなる冬の寄せ植えを作る

対市内在住の18歳以上

定12人

¥千円

申11月14日(火)までに下記へ、または2次元コードから(抽選)

問中央公民館 ☎42-2911



写真 de ホットNEWS

9月20日

プロの音楽家が木刈小学校で生演奏 アウトリーチコンサートが 開催されました

文化ホール自主文化事業の一環として、印西市にゆかりのある音楽家が、市内の各小中学校で音楽鑑賞会を開く「アウトリーチコンサート」。その第1回目が木刈小学校で開催され、クラリネット奏者の五十嵐優子氏とピアニストの井後優弥氏が全校児童にすてきな音楽を届けました。

「マツケンサンバⅡ」「星に願いを」などの名曲のほか、演奏を聴いて何をイメージした楽曲なのかを当てるクイズや、クラリネットを演奏しながら分解していくパフォーマンスなど、内容は盛りだくさん。生演奏を聴き、会場は拍手で溢れました。

鑑賞会を終えた児童たちからは「2つの楽器だけでいろいろなジャンルの曲を演奏していてすごかった」「また演奏を聴きたい」「迫力があって楽しかった」などの感想が聞かれ、印象深い思い出になったようです。

問文化ホール ☎42-8811、生涯学習課文化係 ☎33-4714



